

国立大学法人電気通信大学  
2027年度 情報理工学域

# 入学者選抜要項

・ I 類(情報系)

メディア情報学プログラム  
経営・社会情報学プログラム  
情報数理工学プログラム  
コンピュータサイエンスプログラム  
デザイン思考・データサイエンスプログラム

・ II 類(融合系)

セキュリティ情報学プログラム  
情報通信工学プログラム  
電子情報学プログラム  
計測・制御システムプログラム  
先端ロボティクスプログラム

・ III 類(理工系)

機械システムプログラム  
電子工学プログラム  
光工学プログラム  
物理工学プログラム  
化学生命工学プログラム

・ 先端工学基礎課程(夜間主コース)



国立大学法人

電気通信大学

The University of Electro-Communications

## 目 次

|                                                              |    |
|--------------------------------------------------------------|----|
| 2027（令和9）年度入学者選抜における科目「情報Ⅰ」の取り扱いについて.....                    | 1  |
| 2027（令和9）年度入学者選抜におけるCBTシステムの活用について.....                      | 1  |
| 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）と入学者選抜の基本方針.....                      | 2  |
| Ⅰ． 募集人員 .....                                                | 6  |
| Ⅱ． 2027年度 電気通信大学入学者選抜方法等 .....                               | 7  |
| 1-1. 「一般選抜（前期日程・後期日程）」 .....                                 | 7  |
| 1-1-1. 出願資格 .....                                            | 7  |
| 1-1-2. 令和9年度 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目 .....                     | 8  |
| 1-1-3. 教科・科目に係る個別テスト .....                                   | 8  |
| 1-1-4. 配点 .....                                              | 9  |
| 1-1-5. 合格者の決定 .....                                          | 10 |
| 1-1-6. 第1段階選抜 .....                                          | 10 |
| 1-1-7. 実施日程 .....                                            | 10 |
| 1-2. 「一般選抜（私費外国人留学生）」 .....                                  | 11 |
| 2. 「学校推薦型選抜」 .....                                           | 13 |
| 3. 「総合型選抜」Ⅰ類（情報系）、Ⅱ類（融合系）、Ⅲ類（理工系） .....                      | 14 |
| 4. 「総合型選抜」先端工学基礎課程（夜間主コース）（社会人および夜間の修学を必要とする人を対象とする選抜） ..... | 15 |
| Ⅲ． 障害のある者等の出願 .....                                          | 16 |
| Ⅳ． 学生募集要項の配布 .....                                           | 16 |

## 2027（令和9）年度入学者選抜における科目「情報Ⅰ」の取り扱いについて

現在、我が国のデジタル人材不足は社会的問題とされ、高度な人材育成は急務となっています。「情報」を研究領域とする本学においても、様々な教育プログラムを実施してまいりましたが、今後の情報化社会を先導する人材を育成するためには、より「情報」に対する高い素養を持った学生を受入れ、高度な知識および技術を学んでもらうことが必須と考えています。

「情報」を試験科目として課すことで、多様な学生が入学し本学の教育プログラムの中で切磋琢磨しながら日本社会を牽引するデジタル人材が育成されるものと期待しています。

### ＜一般選抜（前期日程・後期日程）＞

#### ○大学入学共通テスト※2025年度入試から実施

大学入学共通テストにおける受験を要する科目については、「情報」を含めた6教科8科目を課します。

#### ○教科・科目に係る個別テスト

##### 【前期日程】※2025年度入試から実施

「数学」、「外国語(英語)」の2科目を必須とし、「物理」、「化学」、「情報」については3科目から2科目を選択する科目選択制とします（計4科目）。

##### 【後期日程】※変更ありません

「数学」、「外国語（英語）」、「理科（物理、化学）」のすべての科目を必須とします（計4科目）。

### ＜一般選抜（私費外国人留学生）＞ ※2026年度入試から実施

本学が実施する学力検査において、これまでの「理科（物理と化学）」を「物理」、「化学」、「情報」の3科目から2科目を選択する科目選択制に変更します。（「数学」、「物理、化学、情報から2科目」および「日本語」の計4科目）

## 2027（令和9）年度入学者選抜における CBT システムの活用について

本学では、将来の高度情報化社会における大学入学者選抜においては、従来の紙によるPBT (Paper Based Testing)による入学試験だけでなく、より先進的な入学試験実施方法の開発が期待されていると考えています。

「情報」を研究領域とする本学では、入学試験において情報通信技術を活用した新たな入試方法を構築し、CBT(Computer Based Testing)を利用した、科目「情報Ⅰ」を含む選抜を情報理工学域Ⅰ類（情報系）の総合型選抜および学校推薦型選抜において、2025(令和7)年度入学者選抜より実施しております。

これらの選抜で使用するCBTシステムでは、①実際のプログラミング環境でプログラムを編集・実行しながら解答を求める問題、②データ解析ツールを用いて実際のデータを分析しながら解答を求める問題など、従来のPBTや口頭試問だけでは測定ができなかった力を評価する問題を出題することができます。

出願した者に対しては、CBTの試験日までオンラインによりCBTシステムの操作を体験できる機会を設けております。

## 入学受入れの方針(アドミッション・ポリシー)と入学選抜の基本方針

電気通信大学は、人類の持続的発展に貢献する知と技の創造と実践を目指し、社会とともに発展を続けてきました。科学・技術の発展を先導し、知識基盤社会を支える高度な人材を育成することは、大学の最も重要な使命です。

この使命のもと、社会的課題の解決に寄与し、人々が心豊かに生き甲斐を持って暮らせる社会の実現に貢献するためには、もの、エネルギー、情報の交換による、「人」、「自然」、「社会」、「人工物」の間の相互作用を正しく理解し、それを通じた価値の創造が不可欠です。

本学は、そのような価値の創造をもたらす科学・技術体系を、広義のコミュニケーションの視点から「総合コミュニケーション科学」と捉え、これに関する教育研究の世界拠点となることを目指します。そして本学は、そのための取り組みを通じて、21世紀の世界に貢献したいと考えます。

### 1. 入学受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

#### 【情報理工学域】

「総合コミュニケーション科学」の基盤となる情報、通信、電子、機械、ロボティクス、光科学、量子物性、基礎科学等の情報領域、理工領域はもとより、両者の融合による革新的学際領域において、新しい価値の創造に貢献することがますます期待されています。

電気通信大学では、時代の要請を踏まえ、学生自らが、成長にあわせて段階的・探究的に専門分野を選択し、高度な専門性と総合力を身につける学修者主体の教育を実施します。

情報、融合、理工の各領域において、基礎学力と倫理観を備え、国際性、応用力、実践力を伴う確かな専門基礎力と継続的学修能力を持ち、社会との関わりの中で大きく成長していくことのできる人材を育成します。その過程においては、科学的思考力、俯瞰力、倫理意識、論理的コミュニケーション能力等の涵養を大切にします。また、学士課程と修士課程(博士前期課程)の一貫性も教育課程の大きな特徴であり、学域における学びが、先端的な学問研究へと展開します。このような教育方針に沿って、以下のような資質・能力・意欲を持った皆さんを、広く国内外から受入れます。

#### 【情報理工学域・求める学生像】

「総合コミュニケーション科学」とその基盤となる領域に不可欠な自然科学および数学に強い興味と探究心を持ち、その学修およびディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーに基づく教育の実現のために必要な基礎学力と論理的思考力・判断力・表現力を有し、多様な人々と協働しながら主体的に学ぼうとする意志の強い皆さんを求めます。

情報、融合、理工、それぞれの領域において、修得した知識と技術を活用して広い視野からグローバルに活躍し、社会の発展に貢献するという意欲に溢れる人を歓迎します。

#### 【I類(情報系)】

情報に関わる学問の基礎を広く学びます。情報を対象とする学問は多様であり、その領域は広範です。例えば情報それ自体を取り扱う学問には、情報の本質や実態を追究する分野、表現や加工、活用 of 技術や手法を開発する分野、また、情報の流通・収集・蓄積に関わる通信ネットワークの分野などがあり、それぞれが独立した学問として発展しています。

一方で情報に関わるすべての学問は相互に影響し合い、情報化社会を支えています。そのため次世代の情報化社会を先導する担い手には、一つの専門分野に軸足を置きつつハード・ソフトの両面を理解し、複数の専門分野にまたがる広い視野を持つことが求められます。I類では、情報に関わる分野全般に共通するコンピュータ、アルゴリズム、プログラムなどを学ぶとともに専門分野の基礎を身につけ、その後は「メディア情報学」、「経営・社会情報学」、「情報数理工学」、「コンピュータサイエンス」、「デザイン思考・データサイエンス」という専門教育プログラムのいずれかで、専門性を高めます。

#### 【I類(情報系)・求める学生像】

目まぐるしく変化する現代社会における情報形態の多様化、情報量の拡大といった環境の変遷に対応して、「人」と「人」、「人」と「もの」、「人」と「社会」のコミュニケーションの高度化が、これからの社会の発展に必要な不可欠となっています。情報の生成から、収集、流通、蓄積、加工および活用までを総合的に扱う学問である「情報学」を学び、身につけ、次世代の情報化社会を支える技術の創成を担う科学者・技術者を目指そうとしている人を歓迎します。

## 【Ⅱ類(融合系)】

新しい科学技術やイノベーションの創出には、理学、情報学、工学、医学などの分野間の融合がとても重要です。

Ⅱ類では、電子情報・通信機器、計測機器、ロボットなどの産業応用をより強く意識したハードウェア技術および人工知能、データサイエンスを含めた制御、さらには情報通信システムや多様化するネットワークのセキュリティに関するソフトウェア技術について、5つの専門教育プログラム「セキュリティ情報学」、「情報通信工学」、「電子情報学」、「計測・制御システム」、「先端ロボティクス」で広く深く学ぶことができます。また、その過程では、俯瞰力、倫理観、社会性、国際性、論理的コミュニケーション能力を確立し、様々な分野への応用、実践が可能となる専門基礎力と継続的学修能力を涵養します。

## 【Ⅱ類(融合系)・求める学生像】

情報学と理工学の基礎をなす数学、理科および英語に興味と学力を有し、それらの学修をさらに深めていく意志を持つ人を求めます。また、情報学、理工学やそれらの融合に強い関心を持ち、それらの修得に必要な論理的コミュニケーション能力、主体性、独創性、目的達成力を持つ人を求めます。科学的思考力を支える好奇心、広い意味でのシステムづくりやものづくりへの関心、専門性を高める意志、将来の応用を支える倫理観、社会性を有することも重要です。理学、工学や情報学の基礎となる分野における国内外で開催される科学技術コンテスト等に参加や受賞した人を歓迎します。

## 【Ⅲ類(理工系)】

理工学の基盤となる物理学、化学などの自然科学や数学を基礎から体系的に学び、その主要な構成分野である「機械システム」、「電子工学」、「光工学」、「物理工学」、「化学生命工学」の中から学生自ら探究的に選択し各分野に進みます。専門教育では、講義だけでなく、演習や実験を通して高度な専門性と実践力・総合力を養います。

また、広く理工学分野の教養を育みながら、科学技術の発展と自然環境や国際社会との調和を実践できる倫理観および社会性・国際性を養います。その過程で、自身の考えを他者と共有するための論理的コミュニケーション能力も養います。

## 【Ⅲ類(理工系)・求める学生像】

理工学の基盤となる自然科学や数学に強い興味と探究心を持ち、その学修のために必要な基礎学力と論理的思考力を有し、主体的に学ぼうとする意志の強い人を求めます。また、読解力や文章力、口頭表現力など基本的なコミュニケーション能力を有することも重要です。自然環境や国際社会に関心が高く、広い視野からグローバルに活躍し、社会の発展に貢献するという意欲に溢れる人を歓迎します。

## 【先端工学基礎課程(夜間主コース)】

社会人および夜間の修学を必要とする人に対して「総合コミュニケーション科学」に関わる科学・技術に必要な専門教育の機会を提供するために、夜間主コースを設置しています。産業界における技術的課題を読み解き解決するために必要な基礎力および応用力を身につけた情報学や理工学の専門的職業人を育成します。

また、実務で必要となる技術者倫理や知財・特許管理を学ぶとともに、国際的に通用する論理的コミュニケーション能力の基礎を養います。

## 【先端工学基礎課程(夜間主コース)・求める学生像】

自然科学および数学に関する知識と技術の修得に努め、技術革新や産業構造の変化に対応しつつ広い視野から社会の発展に貢献したいという意欲に溢れる人を求めます。

## 《Ⅰ類(情報系), Ⅱ類(融合系), Ⅲ類(理工系), 先端工学基礎課程共通》

### 入学までの段階で修得が望ましい教科内容と水準

- 1) 数学は、基本的な概念や原理・法則を理解し、事象を論理的に考察し数学的に処理する能力を有していること、特に、数学Ⅲまでの履修が望ましく、数学Ⅲまでの微積分の基礎知識を使って、様々な関数のグラフを描いたり、速度・加速度や簡単な図形の面積や体積を計算できること。さらに、複素数平面の基礎的事項を理解していること。
- 2) 理科は、出来るだけ多くの科目に興味を持ち、正しい自然観・宇宙観が育まれていること、特に、物理基礎、化学基礎に加えて物理、化学の履修が望ましく、物理の分野では、力学、電磁気学、熱、波動などに関連する現象を論理的かつ数理的に捉えてそれを説明でき、化学の分野では、化学結合の概念や物質の構造及び性質を理解し、化学の成果が日常生活の様々なところで役立っていることを認識し説明できること。
- 3) 情報は、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報に関する科学的な見方・考え方を働かせて問題の発見・解決を行う能力を有していること、特に情報Ⅰで学ぶ基礎知識を理解しており、多様な問題に応用できること。さらに、目的に応じたモデルやアルゴリズムについて論理的に思考し、プログラミングによる問題解決を行えること
- 4) 英語は、「聞くこと」、「話すこと」、「読むこと」、「書くこと」を総合的に活用したコミュニケーション能力を有し、さらに、基本的な読解力、平易な英文を辞書なしで読み進んでいくことのできる語彙力・文法力や、あるトピックを一つのパラグラフ程度にまとめることのできる英作文能力を有していること。
- 5) 国語は、言葉を通して的確に理解し、論理的に考え、効果的に表現し伝え合う能力を有すること、特に、他者の考え方についての理解力、自分の考え方を相手に伝えられる文章力と口頭表現力を有すること。
- 6) 他の教科・科目については基礎レベルの知識・理解を有すること。

注：水準はあくまでも高等学校における学習の目安であり、履修の有無でもって合否判定するものではありません。

## 2. 入学者選抜の基本方針

入学者の受入れに際しては、高等学校段階における学びの成果・実績の評価も含め、多様な選抜を実施し、学力の三要素を踏まえた多面的・総合的な評価を推進します。一般選抜（前期日程・後期日程・私費外国人留学生）、学校推薦型選抜、総合型選抜、総合型選抜(夜間主コース)、及び特別編入学の選抜方法に応じて、大学入学共通テスト、教科・科目に係る個別テスト、総合問題試験、面接試験、基礎学力検査（CBT）、プレゼンテーション、調査書及びその他の出願書類のいずれかを組み合わせて、本学域での学修において求められる資質、能力、学力等について総合的に判断し、入学者の選抜を行います。

### 1-1) 一般選抜(前期日程・後期日程)

募集は、類別に募集します。

選抜は、大学入学共通テスト、教科・科目に係る個別テスト、調査書および科学系コンテスト等での受賞歴を示す書類を総合して行います。

大学入学共通テストは、高等学校での学びにおける広く基礎的な学力を測るため6教科8科目を課し、教科・科目に係る個別テストは、情報・理工学分野を学ぶために必要な学力「数学、理科(物理・化学)、情報」、及び国際性を備えた人材を育成するために必要な語学力「英語」を入試科目として課します。解答は記述式により、解答のみならずその解答に至る思考・判断の過程及び表現力も含めて評価します。

上記のとおり、本学での学修に必要な知識・技能、およびこれを踏まえた思考力・判断力・表現力に重点を置いて評価しますが、あわせて主体性等(「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」)の評価も導入します。具体的には、科学系コンテスト等での受賞歴をその評価に活用します。内容の確認・評価は、調査書の記載と賞状等の写しによって行い、合否ラインの志願者の合否判定を行う際に活用します。

### 1-2) 一般選抜(私費外国人留学生)

募集は、類別に募集します。

選抜は、日本留学試験、本学が実施する学力検査、面接試験、出身学校等の成績を総合して行います。

また、TOEFLおよびTOEICの成績を出願要件として活用し、成績に一定の基準を設けます。

学力検査は、情報・理工学分野を学ぶために必要な学力「数学、理科(物理・化学)、情報」及び日本語能力を測るための「日本語」を入試科目として課しており、解答は記述式により、解答のみならずその解答に至る思考・判断の過程及び表現力も含めて評価します。面接試験では、志望動機や主体的な勉学意欲等に関する質問を行い評価します。

## 2) 学校推薦型選抜

募集は、類の専門教育プログラム別に募集します。

選抜は、総合問題試験、面接試験、基礎学力検査（CBT: I 類のみ）、推薦書・調査書・志望理由書等の出願書類を総合して行います。

総合問題試験及び基礎学力検査（CBT）は、情報・理工学分野を学ぶために必要な理数的基礎知識や読解力、作文能力、論理的思考力等を問う問題を課し、面接試験では、志望動機や主体的な勉学意欲等に関する質問や、理工系への適性及び基礎的能力を問う質問を行い評価します。

また、類で定めのある場合には、該当する分野におけるコンテスト等での受賞歴なども評価します。

上記のとおり、高等学校からの推薦を踏まえつつ、本学での学修に必要な知識・技能、これを踏まえた思考力・判断力・表現力、および主体性等（「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。

## 3) 総合型選抜

高等学校在学中の科学系コンテスト等への参加の主体的な活動や、本学で実施される高大接続教育(UEC スクール)をはじめとする高大接続型スクーリングでの積極的な活動を重視し、入学希望者が自ら表現する能力・適性、学習意欲、目的意識等に重点を置いて、評価を行う選抜です。

募集は、類別に募集します。

選抜は、二段階での選考によることとし、面接試験、プレゼンテーション、基礎学力検査（CBT: I 類のみ）および出願書類・資料(自己 PR 動画等を含む)を総合して行います。

第一次選考は、志望理由書、活動実績報告書(内容は各類で指定する活動に関するもの)、調査書によって行い、高等学校在学中の活動内容、基礎能力や適性等について評価を行います。また、I 類のみ基礎学力検査（CBT）を実施します。

第二次選考は、第一次選考合格者に対し、活動実績報告書の内容に関するプレゼンテーションと、質疑応答を中心とする面接・口頭試問により行い、理工系への適性、主体性等（「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）、本学での学修に必要な知識・技能、およびこれを踏まえた思考力・判断力・表現力を総合的に評価します。

## 4) 総合型選抜(夜間主コース)

選抜は、総合問題試験、面接試験及び出願書類を総合して行います。

総合問題試験は、情報・理工学分野を学ぶために必要な理数的基礎知識や読解力、作文能力、論理的思考力等を問う問題を課し、面接試験では、志望動機、主体的な勉学意欲及び就業の状況等に関する質問や数学、理科の基礎学力についての試問を行い評価します。

# I. 募集人員

(単位：名)

| 類・課程<br>2年次後学期からの専門教育プログラム                                                                           | 募集<br>人員 | 募集人員の内訳  |          |                   |                           |            |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|----------|-------------------|---------------------------|------------|
|                                                                                                      |          | 一般選抜     |          |                   | 学 校<br>推薦型<br>選 抜         | 総合型<br>選 抜 |
|                                                                                                      |          | 前期<br>日程 | 後期<br>日程 | 私 費<br>外国人<br>留学生 |                           |            |
| I 類(情報系)<br>メディア情報学プログラム<br>経営・社会情報学プログラム<br>情報数理工学プログラム<br>コンピュータサイエンスプログラム<br>デザイン思考・データサイエンスプログラム | 255      | 126      | 96       | 若干名               | 6<br>5<br>5<br>5<br>5(※1) | 7          |
| II 類(融合系)<br>セキュリティ情報学プログラム<br>情報通信工学プログラム<br>電子情報学プログラム<br>計測・制御システムプログラム<br>先端ロボティクスプログラム          | 235      | 114      | 89       | 若干名               | 4<br>6<br>5<br>5<br>5     | 7          |
| III 類(理工系)<br>機械システムプログラム<br>電子工学プログラム<br>光工学プログラム<br>物理工学プログラム<br>化学生命工学プログラム                       | 230      | 114      | 85       | 若干名               | 5<br>5<br>5<br>5<br>4     | 7          |
| 合計                                                                                                   | 720      | 354      | 270      | 若干名               | 75                        | 21         |
| 先端工学基礎課程(夜間主コース)                                                                                     | 30       | -        | -        | -                 | -                         | 30         |
| 総 合 計                                                                                                | 750      | 354      | 270      | 若干名               | 75                        | 51         |

(※1) 学校推薦型選抜による「デザイン思考・データサイエンスプログラム」の募集については、女子を対象とします。

- (注1) 一般選抜（前期日程・後期日程）について、両日程とも類別による募集とします。なお、両日程とも教科・科目に係る個別テストによる優先合格者枠があります。
- (注2) 一般選抜（私費外国人留学生）は、類別による募集とし、一般選抜前期日程と同時期に実施します。募集人員(若干名)は、前期日程の募集人員に含まれます。
- (注3) 学校推薦型選抜については、各類各専門教育プログラム別に募集します。
- (注4) I 類，II 類，III 類で実施する総合型選抜については、各類別に募集します。
- (注5) 学校推薦型選抜の入学手続者が、募集人員に満たない場合は、その不足した人員を後期日程の募集人員に加えます。
- (注6) I 類，II 類，III 類で実施する総合型選抜の入学手続者が、募集人員に満たない場合は、その不足した人員を前期日程の募集人員に加えます。
- (注7) 先端工学基礎課程(夜間主コース)について、授業は、平日の 17 時 50 分から 21 時までと、土曜日の 9 時から 17 時 45 分までに開講されます(この時間帯のすべてに授業があるわけではありません)。昼間の 3 つの類の一部の授業を受けることもできます。



## Ⅱ. 2027 年度 電気通信大学入学者選抜方法等

### 1-1. 「一般選抜（前期日程・後期日程）」

- (1) 前期日程、後期日程ともに類別による募集とし、第 2 志望まで類の志望を認めます。
- (2) 大学入学共通テスト、教科・科目に係る個別テスト、調査書等(高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者は、その成績証明書)を総合して選抜を行います。
- (3) 主体性等(「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」)についても評価します。具体的には、科学系コンテスト等での受賞歴をその評価に活用します。内容の確認・評価は、調査書の記載と賞状等の写しによって行い、合否ラインの志願者の合否判定を行う際に活用します。なお、調査書が発行されない志願者の場合は賞状等の写しのみで行います。
- (4) 優先合格者枠  
本学では特に教科・科目に係る個別テスト(全教科・科目の合計点)の高得点者については優先的に合格者とすることとしており、前期日程募集人員 354 名の内 45 名以内及び後期日程 270 名の内 30 名以内を、それぞれ教科・科目に係る個別テストの高得点者の枠としています。なお、詳細は「1-1-5. 合格者の決定」を参照してください。

#### 1-1-1. 出願資格

次のいずれかに該当し、かつ、本学の指定する令和 9 年度大学入学共通テストの「受験を要する教科・科目」を受験した者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び 2027 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び 2027 年 3 月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則(昭和 22 年文部省令第 11 号)第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の①から⑥までのいずれかに該当する者及び 2027 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者
  - ① 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者(昭和 56 年文部省告示第 153 号)
  - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
  - ③ 専修学校の高等課程(修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
  - ④ 文部科学大臣の指定した者(昭和 23 年文部省告示第 47 号)
  - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成 17 年文部科学省令第 1 号)により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び 2027 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、2027 年 3 月 31 日までに 18 歳に達している者
  - ⑥ 個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者で、2027 年 3 月 31 日までに 18 歳に達している者

(注)出願資格(3)の⑥により出願を希望する者は、あらかじめ入学資格認定審査を行いますので、2026 年 8 月 21 日(金)までに入試課に申請してください。ただし、大学入学共通テスト出願後に、志望大学を本学へ変更し出願する者は、2027 年 1 月 22 日(金)までに申請してください。なお、本学は大学入学共通テストを利用しますので、大学入学共通テストの出願及び受験をしていない者は審査対象となりません。

### 1-1-2. 令和9年度 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

| 学 域 名 等 |                       |      | 受 験 を 要 す る 教 科 ・ 科 目                                                                                                                                                                                                         |
|---------|-----------------------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 情報理工学域  | I 類(情報系)              | 前期日程 | 国語『国語』<br>地理歴史(『歴史総合，日本史探究』，<br>『歴史総合，世界史探究』，『地理総合，地理探究』) から1<br>公民(『公共，倫理』，『公共，政治・経済』)<br>数学(『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅱ，数学B，数学C』)<br>理科(『物理』，『化学』，『生物』，『地学』 から2)<br>外国語(『英語』，『ドイツ語』，『フランス語』，<br>『中国語』，『韓国語』 から1)<br>情報『情報Ⅰ』<br>〔計6教科8科目〕 |
|         | II類(融合系)<br>III類(理工系) | 後期日程 |                                                                                                                                                                                                                               |

(注1) 地理歴史・公民について，2科目を受験した場合は，第1解答科目の得点を用います。

(注2) 『英語』はリーディングとリスニングを利用します。

なお，リーディング，リスニングのどちらか一方しか受験していない場合は，出願資格はありません(受験できません)。ただし，リスニングを免除された者を除きます。

(注3) 教科の配点については，「1-1-4. 配点」を参照してください。

### 1-1-3. 教科・科目に係る個別テスト

教科・科目に係る個別テストは，次の教科について高等学校卒業程度で出題します。

前期日程

| 教科          | 科 目                                                             | 検査時間 | 出 題 範 囲 等                                                                                                                                                                                                                                    |
|-------------|-----------------------------------------------------------------|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 数<br>学      | 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，<br>数学A，数学B，数学C                                     | 120分 | ・ 次の範囲から出題します。<br>数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A：すべての範囲<br>数学B：「数列」<br>数学C：「ベクトル」，「平面上の曲線と複素数平面」                                                                                                                                                            |
| 理<br>科      | 物理(物理基礎，物理)<br>化学(化学基礎，化学)                                      | 120分 | ・ 物理，化学，情報の3科目から2科目選択<br>(試験当日に選択)。<br>・ 次の範囲から出題します。<br>物理基礎：すべての範囲<br>物 理：すべての範囲<br>化学基礎：すべての範囲<br>化 学：すべての範囲<br>情 報Ⅰ：すべての範囲                                                                                                               |
| 情<br>報      | 情報Ⅰ                                                             |      |                                                                                                                                                                                                                                              |
| 外<br>国<br>語 | 英語(英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ) | 90分  | ・ 英語を使用する能力が身に付いているかを判断するために，数種類の問題を出題します。<br>1. 比較的平易な英語で書かれた長文を読み，英語による設問に答える問題では，日本語を介さずに内容把握及び設問の処理が素早くできる基礎読解力が培われているかを採点・評価します。<br>2. 英文を要約させる問題では，比較的難度の高い英文を理解し，日本語で論理的に表現する能力を採点・評価します。<br>3. 英語による表現能力を問う問題では，簡明な英文を書く能力を採点・評価します。 |

## 後期日程

| 教科          | 科目                                                              | 検査時間 | 出題範囲等                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|-------------|-----------------------------------------------------------------|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 数<br>学      | 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，<br>数学A，数学B，数学C                                     | 150分 | <ul style="list-style-type: none"> <li>次の範囲から出題します。</li> <li>数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A：すべての範囲</li> <li>数学B：「数列」</li> <li>数学C：「ベクトル」，「平面上の曲線と複素数平面」</li> </ul>                                                                                                                                                            |
| 理<br>科      | 物理(物理基礎，物理)<br>化学(化学基礎，化学)                                      | 120分 | <ul style="list-style-type: none"> <li>物理，化学の2科目を必須とします。</li> <li>次の範囲から出題します。</li> <li>物理基礎：すべての範囲</li> <li>物理：すべての範囲</li> <li>化学基礎：すべての範囲</li> <li>化学：すべての範囲</li> </ul>                                                                                                                                      |
| 外<br>国<br>語 | 英語(英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ) | 90分  | <ul style="list-style-type: none"> <li>英語を使用する能力が身に付いているかを判断するために，数種類の問題を出題します。</li> <li>1. 比較的平易な英語で書かれた長文を読み，英語による設問に答える問題では，日本語を介さずに内容把握及び設問の処理が素早くできる基礎読解力が培われているかを採点・評価します。</li> <li>2. 英文を要約させる問題では，比較的難度の高い英文を理解し，日本語で論理的に表現する能力を採点・評価します。</li> <li>3. 英語による表現能力を問う問題では，簡明な英文を書く能力を採点・評価します。</li> </ul> |

## 1-1-4. 配点

(単位：点)

| 区分 \ 教科  |                   | 国語  | 地理歴史，<br>公民 | 数学  | 理科   | 情報 | 外国語 | 合計  |
|----------|-------------------|-----|-------------|-----|------|----|-----|-----|
| 前期<br>日程 | 大学入学共通テスト         | 100 | 50          | 100 | 100  | 50 | 100 | 500 |
|          | 教科・科目に係る<br>個別テスト | －   | －           | 200 | 200※ |    | 100 | 500 |
| 後期<br>日程 | 大学入学共通テスト         | 50  | 50          | 50  | 100  | 50 | 50  | 350 |
|          | 教科・科目に係る<br>個別テスト | －   | －           | 300 | 200  | －  | 100 | 600 |

※物理，化学，情報の3科目から2科目選択

- (注1) 大学入学共通テストの外国語のうち「英語」の配点については，リーディング100点を1.5倍(150点満点)に，リスニング100点を0.5倍(50点満点)にそれぞれ換算し合計200点満点とします。なお，英語以外の科目を受験した者の配点は，筆記試験200点満点とします。また，英語のリスニングを免除された者の配点については，リーディング100点満点とします。
- (注2) 前期日程の大学入学共通テストの配点は，それぞれの教科・科目の配点を1/2倍します。ただし，英語のリスニングを免除された者は上記(注1)の配点とします。
- (注3) 後期日程の大学入学共通テストの配点は，それぞれの教科・科目の配点を次のとおり換算します。国語1/4倍，地理歴史，公民1/2倍，数学1/4倍，理科1/2倍，情報1/2倍，外国語の「英語」については，リーディングとリスニングの合計点を1/4倍，英語以外の科目を受験した者は1/4倍，英語のリスニングを免除された者については1/2倍。
- (注4) 大学入学共通テストの数学及び理科の配点は，前期日程については，それぞれ2科目の合計点を1/2倍，後期日程については数学2科目の合計点を1/4倍，理科2科目の合計点を1/2倍します。
- (注5) 教科・科目に係る個別テストの前期日程の理科・情報の配点は，物理，化学，情報から2科目を選択し，計200点(各100点)満点とします。
- (注6) 教科・科目に係る個別テストの後期日程の理科の配点は，物理120点，化学80点，計200点満点とします。

#### 1-1-5. 合格者の決定

指定された教科・科目の個別テストをすべて受験した者に対して、次のとおり合格者を決定します。

- ① まず、教科・科目に係る個別テストの得点により学域全体での成績順位をつけ、その順位が高い者から順に、
  - ・前期日程では 45 人以内
  - ・後期日程では 30 人以内を、第 1 志望の類において優先的に合格とします。
- ② 次に、①で合格とならなかった者については、総得点〔大学入学共通テストの得点（換算点）と、教科・科目に係る個別テストの得点との合計〕により学域全体での成績順位をつけ、各類所定の合格者数を満たすまで、成績順位、類の志望順位に基づき、合格者とその類を決定していきます。

（注 1）前期日程で合格し入学手続きを行った者が、後期日程を受験した場合には、後期日程の合格者選考の対象から除外します。

（注 2）成績順位がより上位であっても、志望した類が既に所定の合格者数を満たしている場合には、不合格となります。

（注 3）合否ライン上にある受験者に対しては、調査書の記載や賞状等の写しを用いて主体性等の評価に活用し、合否を決定します。

#### 1-1-6. 第1段階選抜

前期日程では、第 1 段階選抜は行わない予定です。

後期日程については、入学志願者が募集人員の約 8 倍を超えた場合に、大学入学共通テストの受験を要する教科・科目の総得点の高得点順に第 1 段階選抜を行うことがあります。

選抜の詳細は、学生募集要項で確認してください。

#### 1-1-7. 実施日程

##### (1) 出願期間

2027 年 1 月 25 日(月)～2027 年 2 月 3 日(水)

##### (2) 選抜期日

前期日程 2027 年 2 月 25 日(木)

後期日程 2027 年 3 月 12 日(金)

##### (3) 合格発表日

前期日程 2027 年 3 月 6 日(土)

後期日程 2027 年 3 月 21 日(日)

## 1-2. 「一般選抜（私費外国人留学生）」

|         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 実施学域・類名 | 情報理工学域・Ⅰ類(情報系), Ⅱ類(融合系), Ⅲ類(理工系)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 募 集 人 員 | 各類とも若干名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 出願資格    | <p>日本の国籍を有しない者で, 次の 1, 2, 3 のすべてに該当する者</p> <p>1. 次のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 日本国外において, 学校教育における12年の課程(文部科学大臣が別に指定した11年以上の課程を含む)を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者, 又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者(12年未満の課程の場合は, 文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育課程又は研修施設の課程等を修了する必要があります。)</p> <p>(2) 次のいずれかの資格を取得した者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格</li> <li>・ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格</li> <li>・フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格</li> <li>・英国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCEA 資格)又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(国際 A レベル資格)</li> <li>・欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格</li> </ul> <p>(3) 国際的な評価団体(WASC, ACSI, CIS, NEASC, Cognia)から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月までに修了見込みの者</p> <p>2. 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「2026 年度日本留学試験」において次の科目を受験した者<br/>科目: 日本語, 理科(物理と化学), 数学(コース 2)<br/>(理科と数学の出題言語は, 日本語, 英語のいずれでも可能。)</p> <p>3. TOEFL(TOEFL-ITPを除く)又はTOEIC Listening &amp; Reading Tests(TOEIC L&amp;R)(TOEIC-IPを除く)を2025年4月以降に受検し, 次の基準を満たしている者</p> <p>TOEFL46 点以上(iBT)<br/>TOEIC450 点以上(L&amp;R)<br/>※TOEFL iBT のスコアについては, Test Date スコアを活用します(MyBest スコアは活用しません。)</p> <p>(注 1) 日本の国籍を有しない者であっても, 日本の高等学校及び中等教育学校を卒業した者は, この選抜に出願できません。<br/>(注 2) 日本国永住許可を得ている者は, この選抜には出願できません。<br/>(注 3) 「学校教育における 12 年の課程」とは, 滞在国の教育制度に基づく正規の学校教育に位置づけられたものであることを要します。これ以外の教育機関出身者については, 出願が認められない場合がありますので, 必ず出願前(できるだけ早い時期)に入試課に照会してください。</p> |

|                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                        |      |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|------|
| 選抜方法等                                                                                               | <p>日本留学試験，本学が実施する学力検査，面接試験，出身学校等の成績を総合して行います。</p> <p>類の志望は，第2志望まで認めます。</p> <p>1. 学力検査の教科・科目</p>                                                                                                                                                                                                          |                                        |      |
|                                                                                                     | 教科                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 科目                                     | 検査時間 |
|                                                                                                     | 数学                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学C                | 120分 |
|                                                                                                     | 理科                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 物理<br>(物理基礎，物理)<br><br>化学<br>(化学基礎，化学) | 120分 |
|                                                                                                     | 情報                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 情報Ⅰ                                    |      |
| 日本語                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                        | 75分  |
| <p>・基礎的な日本語の問題を出題します。</p> <p>2. 配点：数学200点，理科・情報200点(物理，化学，情報から2科目を選択し，各100点)，日本語100点<br/>合計500点</p> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                        |      |
| 出願期間                                                                                                | 2027年1月18日(月)～1月20日(水)                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                        |      |
| 選抜期日                                                                                                | <p>学力検査：2027年2月25日(木)</p> <p>面接試験：2027年2月27日(土)</p>                                                                                                                                                                                                                                                      |                                        |      |
| 合格発表日                                                                                               | 2027年3月6日(土)                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                        |      |
| その他                                                                                                 | <p>1. TOEFL，TOEICのスコアを証明する書類の提出</p> <p>(1) TOEFLを受検した者は，Test Taker Score Report</p> <p>(2) TOEICL&amp;Rを受検した者は，公式認定証の原本又はデジタル公式認定証のPDFを印刷したもの</p> <p>(注)出願時にスコアシートを提出できない場合は，出願を受理しません。</p> <p>2. 日本留学試験に関する問い合わせ先</p> <p>独立行政法人 日本学生支援機構留学生事業部留学試験課</p> <p>〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29 電話(03)6407-7457</p> |                                        |      |

## 2. 「学校推薦型選抜」

| 実施学域・類等 | 情報理工学域・Ⅰ類(情報系)，Ⅱ類(融合系)，Ⅲ類(理工系)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 募集人員    | Ⅰ類(情報系)      メディア情報学プログラム      6名<br>経営・社会情報学プログラム      5名<br>情報数理工学プログラム      5名<br>コンピュータサイエンスプログラム      5名<br>デザイン思考・データサイエンスプログラム      5名(女子枠)<br>Ⅱ類(融合系)      セキュリティ情報学プログラム      4名<br>情報通信工学プログラム      6名<br>電子情報学プログラム      5名<br>計測・制御システムプログラム      5名<br>先端ロボティクスプログラム      5名<br>Ⅲ類(理工系)      機械システムプログラム      5名<br>電子工学プログラム      5名<br>光工学プログラム      5名<br>物理工学プログラム      5名<br>化学生命工学プログラム      4名                                           |  |
| 出願資格    | 次の(1)または(2)のいずれか、かつ(3)に該当し、学校長が責任をもって推薦する者で合格した場合に入学を確約できる者。<br><br>(1)高等学校もしくは中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者<br>(2026年度において学年途中又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた者を含む。)<br>(2)通常の課程による12年の学校教育を2027年3月修了見込みの者<br>(2026年度において学年途中又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた者を含む。)<br>(3)調査書の <b>全体の学習成績の状況が4.0以上の者、又は数学及び理科の学習成績の状況の平均が4.5以上の者</b> (小数点以下第2位を四捨五入)。<br><br>(注1)女子枠については、上記に該当する女子とします。<br>(注2)各高等学校等からの各類への推薦人員は、2名以内とします。                                                          |  |
| 選抜方法等   | 大学入学共通テストを課さず、総合問題試験、基礎学力検査(CBT)(Ⅰ類のみ)、面接試験及び出願書類(調査書・推薦書・志望理由書)を総合して行います。<br>総合問題試験は、数学、物理、化学、英語の内容を含む問題を出題し、情報・理工学分野を学ぶために必要な理数的基礎知識や読解力、作文能力、論理的思考力等を問う問題を課し、面接試験では、志望動機や主体的な勉学意欲等に関する質問や、理工系への適性及び基礎的能力を問う質問を行い評価します。<br>なお、各類で定める分野におけるコンテスト等での受賞歴などがある場合は、評価に反映しますので、その賞状、成績表、資格証等の写しを出願時に提出してください。<br>Ⅰ類(情報系)      数学あるいは情報分野における科学技術コンテスト等<br>Ⅱ類(融合系)      理学、工学や情報学の基礎となる分野における国内外で<br>開催される科学技術コンテスト等<br>Ⅲ類(理工系)      理数系分野における国内外で開催される科学技術コンテスト等 |  |
| 出願期間    | 2026年11月2日(月)～11月5日(木)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |  |
| 選抜期日    | 総合問題試験、基礎学力検査(CBT)、非認知能力調査(CBT)(Ⅰ類)：2026年11月17日(火)<br>総合問題試験(Ⅱ，Ⅲ類)：2026年11月17日(火)<br>面接試験：2026年11月18日(水)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |  |
| 合格発表日   | 2026年12月2日(水)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |  |
| その他     | 入学後の学修に支障を来さないように、志願者は卒業までに数学Ⅲ，物理，化学の科目を履修することを望みます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |

### 3. 「総合型選抜」Ⅰ類(情報系), Ⅱ類(融合系), Ⅲ類(理工系)

|         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 実施学域・類等 | 情報理工学域・Ⅰ類(情報系), Ⅱ類(融合系), Ⅲ類(理工系)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 募集人員    | Ⅰ類(情報系) 7名<br>Ⅱ類(融合系) 7名<br>Ⅲ類(理工系) 7名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 出願資格    | 次の(1)または(2)のいずれかに該当し、第二次選考の結果、合格した場合に必ず入学することを確約できる者。<br><br>(1)高等学校もしくは中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者<br>(2026年度において学年途中又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた者を含む。)<br>(2)通常の課程による12年の学校教育を2027年3月修了見込みの者<br>(2026年度において学年途中又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた者を含む。)<br><br>(注1)上記の高等学校、中等教育学校等は日本の学校を指します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 選抜方法等   | 入学者の選抜は、大学入学共通テストを課さず、面接試験、基礎学力検査(CBT)(Ⅰ類のみ)及び出願書類(調査書・活動実績報告書・志望理由書)を総合して行います。なお、活動実績報告書については各類が指定する活動について、A4判3ページ以内で作成してください。<br><br>Ⅰ類：次の①および②の両方。<br>①プログラミング・デジタルものづくり・データ分析等の情報技術に関するアルゴリズム・制作物・解析手法等をまとめた特別活動レポート(本学実施のUECスクールや他大学でのスクーリング・セミナー参加、及び科学系コンテスト等での実績を含む)<br>②活動内容のPR動画3分以内(原則としてプログラムや制作物・作品のデモンストレーションを含むこと)<br>Ⅱ類：次の①および②の両方。<br>①UECスクール(本学実施)や他大学でのスクーリング・セミナー参加、理学・工学・情報学の基礎となる分野における国内外で開催される各種コンテスト(例1)、学外研究発表会等における活動実績、各種資格(例2)、の一覧と内容紹介<br>(例1)科学の甲子園、ロボカップジュニアジャパン等の各種コンテスト<br>(例2)情報処理安全確保支援士、アマチュア無線技師、電気工事士等の各種資格<br>②自己PR動画3分以内(成果物の紹介、実演、自己PR等)<br>Ⅲ類：次の①および②をそれぞれまとめたもの。<br>①UECスクール(本学実施)や他大学でのスクーリング・セミナー参加、科学系オリンピック、学外研究発表会等の活動実績の一覧と内容の紹介<br>②高等学校等での理工学に関する代表的な研究の内容。関連する基礎的な原理・法則・応用などを含めて、研究方法と結果を説明すること。図表や式を含めてもよい。<br><br>※報告書には、グループで行った活動の場合は志願者自身の役割も明確に記載すること |
| 出願期間    | 2026年9月1日(火)～9月3日(木)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 選抜期日    | ○第一次選考(書類選考)<br>(基礎学力検査(CBT)), (非認知能力調査(CBT)) : 2026年9月15日(火)(Ⅰ類のみ)<br>○第二次選考(面接試験) : 2026年10月20日(火)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 合格発表日   | ○第一次選考 : 2026年10月5日(月)<br>○第二次選考 : 2026年11月2日(月)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| その他     | 入学後の学修に支障を来さないように、志願者は卒業までに数学Ⅲ, 物理, 化学の科目を履修することを望みます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |



4. 「総合型選抜」先端工学基礎課程(夜間主コース)  
(社会人および夜間の修学を必要とする人を対象とする選抜)

|         |                                                                                                                                                                                                                                                              |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 実施学域・類等 | 情報理工学域・先端工学基礎課程(夜間主コース)                                                                                                                                                                                                                                      |
| 募集人員    | 30名                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 出願資格    | 次のいずれかに該当する者としします。<br>1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び2027年3月卒業見込みの者。<br>2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者。<br>3. 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者。                                             |
| 出願要件    | 原則として夜間の修学を希望する週25時間以上の就業を行う社会人(正規・非正規等の雇用形態は問わない)を対象とし、高度コミュニケーション社会を支える科学技術体系「総合コミュニケーション科学」とその基盤となる自然科学及び数学に関する知識と技術の修得・更新に努めようとする意欲のある者で、合格した場合に入学を確約できる者。<br>ただし、社会人以外でも、夜間の修学を必要とする者には出願を認めます。夜間の修学を必要とする理由としては、たとえば、経済的事情などが挙げられます。                   |
| 選抜方法等   | 大学入学共通テストを課さず、総合問題試験、面接試験及び出願書類(志望理由書・調査書等)を総合して行います。<br>総合問題試験は、数学、物理、英語の内容を含む問題を出題し、情報・理工学分野を学ぶために必要な理数的基礎知識や読解力、作文能力、論理的思考力等を問う問題を課します。ただし、総合問題試験において、特定の科目の点数が基準点に満たない場合は不合格とすることがあります。<br>面接試験では、志望動機、主体的な勉学意欲及び就業の状況等に関する質問や数学、理科の基礎学力についての試問を行い評価します。 |
| 出願期間    | 2026年11月2日(月)～11月5日(木)                                                                                                                                                                                                                                       |
| 選抜期日    | 総合問題試験：2026年11月17日(火)<br>面接試験：2026年11月18日(水)                                                                                                                                                                                                                 |
| 合格発表日   | 2026年12月2日(水)                                                                                                                                                                                                                                                |
| その他     | 入学後の学修に支障を来さないように、志願者は数学Ⅲ、物理、化学の科目を履修することを望みます。                                                                                                                                                                                                              |

### Ⅲ. 障害のある者等の出願

障害のある者等で、受験上特別な措置を必要とする者及び入学後に修学上特別な配慮を必要とする者は、電気通信大学入試課入学試験係へ申し出てください。  
なお、申し出の時期については、各学生募集要項に記載します。

○申出先  
〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘 1-5-1  
電気通信大学入試課入学試験係  
電話：042-443-5103  
E-mail：open-camp@office.uec.ac.jp

### Ⅳ. 学生募集要項の配布

本選抜要項は、電気通信大学における 2027 年度入学者選抜の基本的事項についてのみ記載したものであり、入学者選抜に関する細目が記載されている学生募集要項及び出願書類等は、次のように分けて発表する予定です。

- |                           |        |
|---------------------------|--------|
| (1) 総合型選抜学生募集要項           | 7 月下旬  |
| (2) 学校推薦型選抜学生募集要項         | 8 月下旬  |
| (3) 総合型選抜(夜間主コース)学生募集要項   | 8 月下旬  |
| (4) 一般選抜(前期日程・後期日程)学生募集要項 | 11 月上旬 |
| (5) 一般選抜(私費外国人留学生)学生募集要項  | 11 月上旬 |

※ 一般選抜(前期日程・後期日程)の学生募集要項については、インターネットによる出願(WEB 出願)のため、電子媒体のものを本学ウェブサイトに掲載しますので、試験の詳細はそちらで確認してください。

学生募集要項の入手方法の詳細は、以下ウェブサイトをご確認ください。

<https://www.uec.ac.jp/education/undergraduate/admission/request.html>

